



輝け！中央っ子

校訓（やさしく かしく たくましく）
今年度のテーマ（好きです 中央！）

令和4年2月3日（木）

15号（文責）山口 公敏

【学校教育目標】

あいさつ、そうじ、発表 そして笑顔 一人ひとりを大切にする 強くやさしい 中央っ子の育成



オミクロン株による新型コロナウイルス感染拡大で、学校現場では学級閉鎖や休校が相次いでいます。荒尾市でも危機感を強めていますし、熊本県は今月13日までまん延防止等重点措置期間中です。県のリスクレベルも3になっています。このような状況の中、本校でも教育活動への制限が行われています。集会等はズームで各学級に配信しています。先日は給食委員会による給食感謝の集会が委員会児童によって行われました。また、三中の新一年生体験入学は、各小学校でのオンライン配信にて行われました。三中新生徒会のパフォーマンスはとても親しみがあり、保護者や子ども達も三中への入学を楽しみにした事と思います。本校の新一年生体験入学も、18日に行いますが、現在のところ保護者のみの参加を予定しています。園児達も楽しみにしていたと思いますが、4月の入学を心待ちにしています。各学級では、感染予防のための自宅待機児童には、ハイブリッド授業で可能な時間帯を授業を視聴する形で配信もしています。様々な形でまん延防止策を講じています。本校では、現在感染の拡大は見られませんが、今後とも保護者と連携してその防止に努めて参りたいと思います。ご協力の程をよろしくお願いします。

このような状況の中、体育の研究授業はマスク着用で行っています。先日の3の2の研究授業は「表現運動」でした。宝島の冒険に行って、途中火山が噴火した様子をグループで表現していました。最後はいかだで脱出するストーリーを体を上手にを使って表現していました。今日は1年生が跳び箱を使った遊びをみんなと協力して行っていました。かがやき学級では、節分にちなんで「豆まき」をおこないました。子ども達は鬼にびっくりしながらも、豆まきを楽しんでいました。感染拡大の状況の中で、今学校では、何ができるのかを模索しながら2月を迎えました。3月には最後の授業参観や卒業式があります。状況を見極めながら教育活動を行いたいと思います。本日は節分です。豆まきを通じて、「無病息災」を祈り、コロナの終息を願っています。

